

地球環境研究総合推進費 H15戦略研究プロジェクト構成研究課題 応募様式

本頁の項目は極力1頁におさめて下さい。また、様式中の(注)及び(例)は提出の際、消去して下さい。一方、様式中の*書きは消去しないで下さい。

<詳細研究プロジェクトの全体テーマ名>		『陸域生態系におけるGHGシンク強化技術及びGHGソース制御技術の開発、並びにその環境影響及び社会・経済的な効果の評価に関する研究』 - 京都メカニズムの活用及びバイオマスポテンシャルの拡大を視野に入れて -					
<プロジェクト構成研究課題の該当領域> *公募要項「4.研究区分毎の公募研究の要件と公募方針」の(1)・(3)・イ公募対象領域に示す(ア)～(ウ)からいずれかを記載		(例) 公募対象領域 (陸域生態系におけるGHGシンク強化技術の開発に関する研究領域)					
<プロジェクト構成研究課題名> *研究期間(西暦)をカッコ書きして下さい		(例) を用いた 技術の開発(FY2003 - FY2007)					
<提案時代表者> *電話番号、E-mailアドレス等は半角英数字で記載下さい	氏名(上段フリガナ)		生年月日		所属機関名・部局・役職名		
	チキウ イチロウ 地球 一郎		1900年01月01日		省 研究所 研究室 研究官		
	電話番号	Fax番号	E-mailアドレス		所属機関所在地		
	XX-XXXX-XXXX	XX-XXXX-XXXX	mmmmmm@mm.mm.jp		〒111-1111 県 市...		
<研究体制・組織> *文字サイズは8ポイントを基本として記載下さい。金額、エフォート等の数字は半角で記載下さい *サブテーマ毎、又はサブサブテーマ(サブテーマを更に細分した研究テーマ)を設ける場合はサブサブテーマ毎に、研究体制・組織を記載して下さい。サブテーマ順に(1),(2),(3)...、サブサブテーマ順に1),2),3)...とつけて下さい *提案時代表者は、いずれかのサブ(サブサブ)テーマを担当することを基本とし、担当のサブ(サブサブ)テーマ名欄の右欄に 印をつけて下さい *サブテーマ内を取りまとめるサブテーマ代表者を設ける場合は、サブテーマ代表者に対し、サブテーマ名欄の右欄に 印をつけて下さい(提案時代表者は何れかのサブテーマ代表者を兼ねても、兼ねなくてもいずれでも結構です) *研究課題の中に、エコフロンティア・フェロー(国際交流研究制度)に応募するテーマのある場合は、フェローに対し、同様に「e」と印を記載して下さい *エフォート(研究専従率)は、各研究者が本研究課題(予算)の実施に必要とする時間の配分率(%)であり、研究者の年間の全仕事時間(教育、医療活動等を含む)を100%とします							
サブテーマ名又は研究分担の名称		氏名	年齢(才)	所属機関名・部局・役職名		H15年度研究経費(千円)	H15エフォート(%)
(注)以下は例です。提出に当たり消去下さい (注)共同研究ではなく、個人研究の場合は、必ずしもサブテーマやサブサブテーマを設定する必要はありません。							
「 を用いた 技術の開発」							
(1)	における の開発に関する研究						
1)	法による の作成	雄	()	大学 学部助教授			
			()	(財) 研究所 研究リーダー			
2)	のための 手法の開発		()	省 研究機構 領域研究官			
3)	における 対策の検討	e Jeff Crapton	()	国 大学 学部準教授			
(2)	に関する 技術の確立	地球 一郎	(42)	省 研究所 研究室長	10,000	85	
			()	株式会社 部主任	4,500	50	
		,		
(3)		()	県 試験場 部 研究官			
1)
...						
<研究者実数> 計 名、<所属機関実数> 計 機関				<平成15年度研究経費(直接経費)> 合計 , 千円			

本頁の項目は1頁以内にまとめることを基本としますが、複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記して下さい。

<提案時代表者氏名>

(例) 地球 一郎

<プロジェクト構成研究課題の研究目的及び戦略研究プロジェクト全体との関係について>

- * 関連する国内外の地球環境問題の状況及びそれに関する国内外の研究動向など、研究を提案するに至った背景や動機についても具体的かつ簡潔に記載してください。その上で、研究の趣旨・目的、並びに、戦略研究プロジェクト全体との関係や想定される位置づけ・具体的な貢献等について記述して下さい。
- * 国際的な取組や国際共同研究計画と関係が大きい場合は、該当する取組や計画の名称のほか、それらとの関係・位置づけについても必ず記入して下さい。
- * 本項目以降の文字サイズは、10ポイント前後で記載下さい。

<プロジェクト構成研究課題の緊急性・重要性>

- * 研究を緊急に開始する必要性や研究を実施することの重要性について、簡潔に記載して下さい。なお、「一般的にみて のような研究が必要になっているのではないか。」といった主観的・抽象的な表現ではなく、緊急性・重要性の根拠について客観性かつ具体性のある表現となるよう努めて下さい。
- * 研究の実施により得られる成果の有する直接的な効果、又は波及効果についても簡潔に記載して下さい。

<本研究課題を実施する上での事前準備状況・関連研究>

- * 本研究を提案するに当たって実施した事前の調査検討や前段階となった研究について、その研究資金制度名、研究課題名、概ねの研究経費額、調査研究の内容及び得られた成果等を、正確、具体的かつ簡潔に記載して下さい。また、関連研究(研究の連携や成果の共有等、関係の大きい研究)についても、同様に記載下さい。

(例) 「 に関する研究」(省 研究制度、1998-2001、約 百万円/年)において、 の開発を行った。今回提案する研究課題では、そこで開発した技術をベースに、 を観点から... 。
また、本研究で行うモデル計算の初期値として、「 に関する研究」(振興会 研究制度、2002-2004、約 百万円/年)で実施されている観測データを活用する予定としており、 ~に関する研究成果の共有を今後....

本項目に枚数制限はありません。複数ページにわたる場合、右上に代表者氏名を同様に記して下さい。様式中の(注)及び(例)は提出の際、消去して下さい。

<提案時代表者氏名>

(例) 地球 一郎

<プロジェクト構成研究課題の研究計画・方法>

* 次の内容について、サブテーマ毎又はサブサブテーマ毎に、具体的に記載して下さい。また、冒頭にサブテーマ間の関係について記載しても結構です。

- ・テーマ名、研究者名、所属機関名(所属機関名は簡略化して結構です)、具体的な研究内容・手法、平成15年度の研究達成目標
- ・研究終了時(研究計画期間を想定)の研究達成目標、サブテーマ間の関係

* 論理的かつ簡潔な記載を心がけ、難解かつ長大な記載は避けて下さい。また、高度な専門用語や特定の分野で用いる略号・略称には、必ず注釈を入れて下さい。

* サブテーマを跨げる場合でも、サブテーマ毎に別葉で作成(改頁)せず、続けて記載するようにして下さい。

* 枠内に適宜図表を挿入して構いません。ただし、図等をオブジェクトとして貼り付ける場合、ファイル容量を抑えるよう最大限努力して下さい。

(注) 以下は例です。提出に当たり消去下さい

プロジェクト構成研究課題名： を用いた 技術の開発

(1) における の開発に関する研究

1) 法による の作成

[雄(大学)、 ((財) 研究所)]

～ではこれまで、～に対し 法*～の適用がなかったため、～に対し～の手法を用い の作成を行う。これにより、～の～を 開発する。……

平成15年度においては、～の手法に関する～及び精度管理手法を確立し、～手法の実用的な利用に際しての技術的な課題を明らかにすることを目標とする。

研究終了時の目標は、～の手法を～に適用する際のマニュアルを作成し、国際的な××吸収量増進手法として計画**に提案を行うこと、及び解析の結果を用いて、～における～の現状を明らかにすることである。

註* 法とは、～のことである。従来は～であったが～本研究では～。

** ××計画とは、～の略。～など今後本格的に計画が～。

図1 ○○の仕組み

2) のための 手法の開発

[(研究機構)]

～に関し、新たに～の原理を用いた～の手法を開発し、～の分析を行い、その～を、サブテーマ1で得られた結果から、～により算出したパラメータと比較・評価する。……

平成15年度は、…

3)...

(2) に関する 技術の確立

[地球 一郎(研究所)、 (株))、…]

本サブテーマでは、～に関し、新たに～に着目し、……を進める。これにより～

……

本頁の項目は1頁以内にまとめることを基本としますが、複数ページにわたる場合は、本ページ同様、右上に代表者氏名を記して下さい。(例)は提出の際消去して下さい。

<提案時代表者氏名>	(例) 地球 一郎
-------------------------	-----------

<プロジェクト構成研究課題の実施により期待される研究成果の具体例>

* 本研究の終了時点(研究開始後3年間経過時点を想定)で、期待される研究成果又は目標とする成果を、箇条書きで、具体的かつ簡潔に列挙して下さい。
 * 期待される研究成果の国際的水準や波及効果についても適宜記載下さい。 *9ポイント前後で記載下さい。

<本研究課題の実施による地球環境保全政策等への貢献、社会・経済的な意義について>

* 本研究課題の実施により、地球環境保全に資する政策や各種の施策に対して、どのような支援・貢献・反映が可能となるかについて、簡潔に記載して下さい。
 * また、社会・経済的な意義についても適宜記載下さい。他の研究にない特色についても記載下さい。

<本研究課題の科学的・技術的な意義について>

* 本研究課題の独創性、新規性、革新性、先導性等の科学的・技術的な意義について、箇条書きで、簡潔に記載して下さい。他の研究にない特色についても記載下さい。

<類似研究の実施又は他制度への申請について>

* 他の研究制度等にて14年度時点で進行中の類似研究(本研究課題と目的・内容が類似)の有無と、研究資金制度名、研究課題名、概ねの予算規模、本研究課題との関係(分担関係や仕分け)について、簡潔に記載して下さい。類似研究プロジェクトが総額1千万円以下の場合、記載の必要はありません。
 * また、提案時代表者が代表又は分担者として参加予定の研究の申請が現在なされている場合は、必ず記載して下さい。

(例1)「に関する研究」(省 研究制度、2001-2005、約 百万円/年)

本研究課題と同様、~を研究目的としており、類似性の高い研究といえる。しかし、上記研究がコストの点で~の手法を用いるのに対し、本研究課題では、新たに~の手法を開発し、低コストの~法の実用化を図るものであり、用いる研究手法の点で大きく異なっている。

(例2)本研究課題と類似の研究は、特に実施されていない。

(例3)「に関する研究」(振興会 研究制度、2003-2006、約 百万円/年)

提案時代表者が代表者ではなく、分担者の一人となり、現在申請中。 という点で、今回提案する研究のサブテーマ の部分に関連性は大きいですが、 という点において仕分けする予定であり、採択された場合においても研究遂行上の問題はない。

	年度	研究経費 (直接経費) (百万円)	内訳(百万円)*研究経費の使途を以下のとおり分類した場合の概ねの経費額を百万円単位で記載して下さい。			
			研究者の人件費 (補助者賃金含まず)	備品費	外注費(外部発注する 定型業務等)	その他の研究経費 (消耗品費 旅費 謝金等)
<研究経費> (直接経費)	平成15年度					
	平成16年度					
	平成17年度					
	平成18年度					
	平成19年度					

記載が複数ページにわたる場合、右上に代表者氏名を同様に記して下さい。
 様式中の(注)及び(例)は提出の際、消去して下さい。

〈提案時代代表者氏名〉

(例) 地球 一郎

＜論文・著書・特許＞

- * 文字サイズは9ポイントで記載下さい。
- * 提案時代代表者のほか、＜研究体制・組織＞に記載した順に、全ての研究者について記載して下さい。
- * 研究者毎に別葉にせず、各研究者の業績を続けて記載して下さい。ただし、枚数制限はありません。
- * 近年の重要な発表論文、著書、特許を、研究者一人当たり最大10件まで（論文・著作・特許の種別問わず）記載して下さい。
- * 研究者毎に、直近のものから過去に遡って、上から順に記載して下さい。
- * 主に過去の地球環境研究総合推進費による研究成果といえる場合は備考欄に 印を、成果を一部含む場合は 印をつけて下さい。

提案時代代表者

論文タイトル・著者名等

- * 論文の場合、著者名、論文タイトル、雑誌名、発表年、巻・号、ページの順を、基本として下さい。
- * 書籍の場合、著者名、書名、出版社、発行年の順を、基本として下さい。特許の場合はこれに準じて下さい。
- * 著者名が4名以上の場合は、et al.をつけ、その他の共著者名を省略しても構いません。

備考

地球 一郎

(注) 以下は例です。提出に当たり消去下さい

- (1) Suzuki I and Chikyu I. A Global study onbiosphere. *Global Science*, 2000; 25: 451-462.
 - (2) 山田一郎. 地域の に関する...に関する研究. *学雑誌論文集* 1999; 1: 5-20.
 - (3) の の測定方法 出願番号平9-11111 (9.6.19)
 - (4) 山田一郎ほか編. *地球環境問題の今... 講社*, 1996
- ...

参画研究者

論文タイトル・著者名等

* 記載の仕方は課題代表者の場合と同様

雄

...

参考図は2枚(2ページ)以内とします。

複数の参考図を付ける場合、各ページにの右上に代表者氏名を同様に記して下さい。

＜提案時代表者氏名＞

(例) 地球 一郎

<プロジェクト構成研究課題に関する参考図>

*本様式は、作成・提出しなくても構いません。提案時代表者が必要と判断される場合、研究計画や研究体制のイメージ、サブテーマ間の関係等について(提案者で自由にお考え下さい)、図表、ポスター絵を作成して下さい。カラーで結構ですが、白黒で印刷・コピーされる場合についても想定の上、色等の選定を行って下さい。

*枠内であれば、縦・横は、いずれでも構いません。他のアプリケーションで作成した図等をオブジェクトとして貼り付ける場合、ファイル容量を抑えるよう、図のファイル形式を工夫して下さい。

(例)

サブテーマ間の連携

(1)...

(2)...